



研究報告第 33 号 (3 月 1 日発行) (<http://www.town.mukawa.lg.jp/3389.htm>) の内容紹介①

## フォスフォロサウルスの調査・研究過程



発見時の HMG-1528

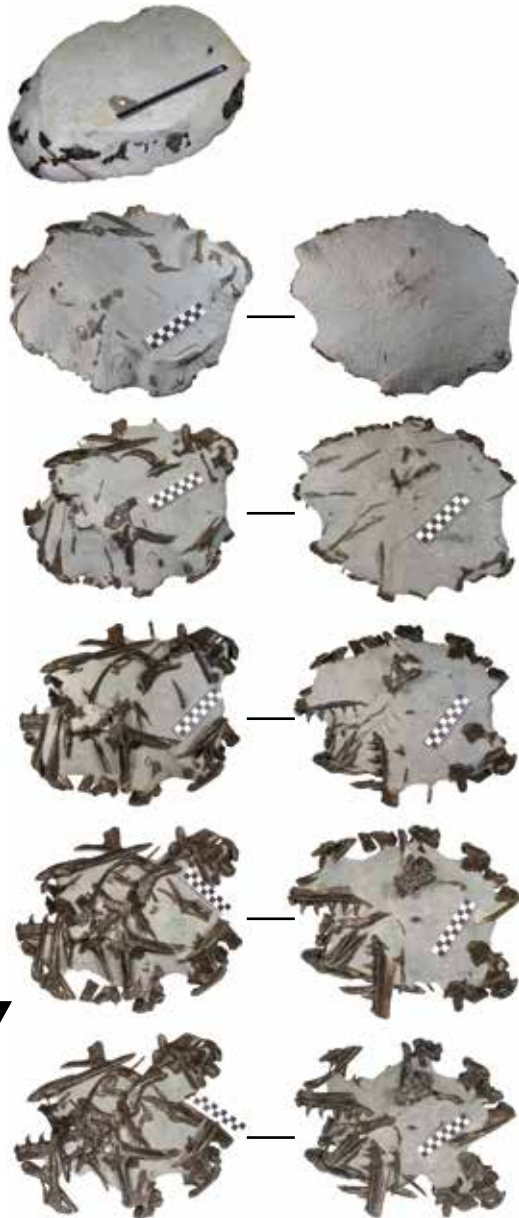
2015 年 12 月に新種のモササウルスとして発表  
したフォスフォロサウルス・ポンペテレガンス  
(HMG-1528) の調査・研究の過程を 3/1 発行の研究  
報告で紹介しました。

- ・発見と調査研究史：西村智弘学芸員・櫻井和彦学芸員（穂別博物館）
- ・クリーニング過程：下山正美学芸補助員（穂別博物館）
- ・3次元コンピューターグラフィックス（3D CG）の制作：新村龍也学芸員（足寄動物化石博物館）・小西卓哉助教（シンシナティ大）



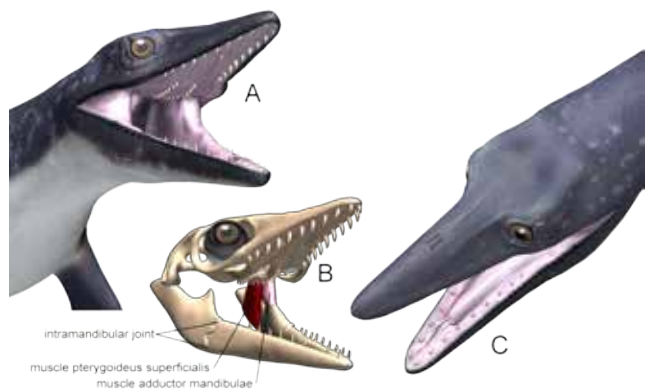
レプリカで復元した HMG-1528 の頭部

2009年10月

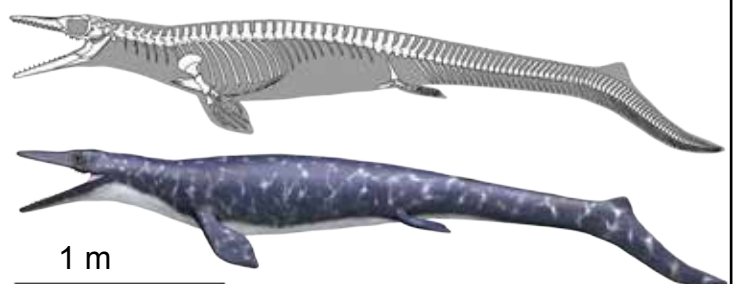


2010年10月

HMG-1528 のクリーニング過程



3D CG による頭部の復元



全身復元と生体復元イラスト

# 2017年の教育・普及活動（外部協力）②

## 講演など



10/24 あすかぜ高校講演（西村学芸員）



5/17 室蘭工科大講義（櫻井学芸員）

### 西村智弘学芸員

1/7NHK 室蘭放送局恐竜化石発掘展講演「北海道とむかわ町穂別の化石研究史と恐竜むかわ竜の発掘」@室蘭市；6/30 北海道環境地質研究会総会講演「北海道とむかわ町穂別の化石研究」@札幌市；7/19 小平町教育委員会おびらふるさと塾第2回講演「小平のアンモナイトの魅力について」@小平町；7/30-31 沼田町化石館のアンモナイト整理、7/30 講演「北海道のアンモナイトの魅力」@沼田町；8/13 むかわ恐竜アカデミア講演「古生物研究の最前線@穂別」@むかわ町穂別；8/26 地団研シンポジウム学術シンポジウム「加速する北海道古生物系博物館の活動」開催協力、講演「北海道穂別地域の蝦夷層群函淵層の層序と産出する古生物の研究」@旭川市；10/24 札幌市あすかぜ高校地学基礎授業（第2学年）講演「穂別博物館と学芸員の仕事の紹介」@札幌市；11/26 丹波竜フェスタ2017 講演「なぜ陸の恐竜が海の地層から！？ - 北海道むかわ町穂別の恐竜むかわ竜の例 -」@兵庫県丹波市

### 櫻井和彦学芸員

5/17・6/26 室蘭工科大学講義胆振学入門「むかわ町穂別から恐竜化石の発見」@室蘭市；12/17 日高町門別図書館郷土資料館地域学習講座講演「むかわ竜の発見と発掘」@日高町門別

## 書籍への写真提供



むかわ竜化石写真

### むかわ竜

NEWTON 2017年7月号 p.116-125；小学館の図鑑NEO 新版恐竜 p.46；戦う恐竜大百科 p.2-3；恐竜最強王者大図鑑 p.79；列島誕生ジオジャパン「激動の日本列島 誕生の物語」p.58-59；現代思想八月臨時増刊号（第45巻第16号）p.11；国立科学博物館広報誌「milsil」vol.10 No.4, p.32, vol.11 No.1, p.15-19 など多数

### フォスフォロサウルス

生物ミステリーPRP 生命史図譜 p.52

### イノセラムス 学研の図鑑LIVE 古生物 p.140

学研の図鑑LIVE 古生物学 p.140

## 普及講演会 3月24日（土）13:00-14:00

むかわ町穂別町民センター（むかわ町役場穂別総合支所）入場無料

「北海道の化石海生爬虫類の多様性と首長竜新研究」

佐藤たまき准教授（東京学芸大学）

新研究の首長竜化石を公開



## むかわ町穂別博物館

開館時間 9:30~17:00（最終入館 16:30）

観覧料 個人/小～高校生：100円

大人 300円

団体/小～高校生：50円

大人 200円

※団体は10人以上 ※小学生未満は無料

### 2018年3月

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

### 2018年4月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30					

休館日 町民無料観覧日